

番組審議会報告

2008年 11月開催 番組審議会報告

FMヨコハマでは下記のとおり、番組審議会を開催いたしました。

記

開催年月日 2008年11月20日(木) 15:00～15:45

出席者 番組審議委員 山口宏委員長、中村由利子副委員長、宝田博士委員、品田英雄委員、船場ひさお委員、勝治雄委員

FMヨコハマ 林正光専務取締役、兒玉智彦常務取締役、横井伸二編成制作部長、三角文英編成制作部次長、飯島和夫広報部長

議題 番組 「THE BREEZE」(月～金 9:00～13:00)

議事の内容

審議に先立ち、前回(10月16日開催)の番組審議会より本日まで、訂正・取り消し放送がなかったことを報告しました。

次いで、議題の番組について、放送同録CDを聴いた後、各委員から感想、意見等を聞きました。

審議の内容

まず、議題の番組「THE BREEZE」について、概要説明に入りました。

◆番組タイトル:「THE BREEZE」

◆放送時間: (月)～(金) 9:00～13:00

◆放送形態: 生ワイド番組

◆出演者: 北島美穂、藤田優一(レポーター)

◆番組概要:

『情報と音楽のそよ風(BREEZE)』を、キーワードに届けている長寿番組。北島美穂をメインパーソナリティとして、地域密着を主眼に「横浜の魅力(衣・食・住)」と、地域の話、イベント等を、洋、邦、新、旧、問わず心地よい音楽を放送している。また、番組レポーターの藤田優一は、神奈川県内、全駅制覇した、大人気レポーター。

※ 2008年10月より、従来12時までであった番組を1時間拡大、13時まででオンエアしている。

※ 「THE BREEZE」では「ラジオネーム」は使わず、本名または、実名でメール等をご紹介している。

◆12時台概要

* キーワードは『ランチタイム』。

* 12時汽笛の音と共に12時台に突入。

* 人気コーナー「今夜の星占い」からスタート。

* ランチタイムトークとしてのゲストコーナー&そして今話題のアーティストにスポットをあてての「アーチ

スト特集」。

- * そして藤田君の「ランチタイムレポート」。人気のお店やランチをしている公園などからレポートを伝えている。

以上、概要説明に次いで、11月19日(水)オンエア分をダイジェストにしたCDを聴いた後、審議に入りました。

各委員より、次の感想、意見等をもらいました。

- DJは、声が良く、落ち着いており、安定している。品の良さも感じる。ただ、10年前のインターネットがまだ普及していない時の品の良さは、素晴らしいと思うが、今は何か物足りない気がする。生っぽさがなく、夜の番組みたいところがある。DJのキャラクターをもっと立てたほうが、新しいリスナーを獲得できるのでは。
- 1時間延長したところに、人気コーナーの星占いやアーティスト特集、レポートを持ってきている。これらは、フックであり、キャッチ。ここから入れなかった人をどうするか、ここから新たに入ってきた人をどう残すのかが見えてこない。せっかく延びたのだから、何か新しいことにチャレンジするとか、実験的なことをすると、番組の魅力がさらに出てくるのではないか。
- 長く聴いているリスナーにとっては、番組が変わらないことが安心なのではないか。ただ、新しい試みも大切だと思うので、その兼ね合いを考える必要がある。
- 完成度が高く、清潔感がある。レポーターは良くしゃべるが、うるさくなく、嫌味がない。DJとの掛け合いもバランスが取れている。
- なぜ「ラジオネーム」を使わず、本名やイニシャルなどでメール等を紹介しているのか。

これに対し、下記の返答をしました。

- 前の番組も質は高かったが、聴取率は低かった。まずは、レイティングを引き上げてからということで、人気コーナーを設けた。ただ、長寿番組だけに、今後、実験的な要素も入れてマンネリ化を防いでいく必要はあると思う。
- アーティスト特集は、魅力あるゲスト出演に力を要れ、なるべく、生演奏をしてもらえるよう交渉して行きたい。また、ビックネームのゲストの出演依頼も行っていきたい。
- リスナーを実名などで紹介することは、この番組がスタート当初から行っており、リスナーを大事にしようとする姿勢の表れで、これからも続けていきたい。丁寧にメールを書いて送ってくるリスナーが多く、敬意を表す意味でも実名または、イニシャルを使用しているが、この姿勢は、リスナーに浸透しているように思う。

15時45分に審議終了、散会しました。

審議機関の答申または改善意見に対してとった措置及びその年月日：なし

審議機関の答申または意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法、及びその年月日

- 各委員の意見及び回答を概容でまとめ公表

- 平成20年12月15日 4:55から3分間、当社で放送予定
- 平成20年12月15日、当社ホームページに掲載予定
(<http://www.fmyokohama.co.jp>)

その他の参考事項：なし

以上